

## 原料費調整制度に基づく2021年2月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2020年9月から2020年11月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
				→		反映	
					→		反映

○2021年2月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			2021年1月検針分	2021年2月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	178.69 円	179.27 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	169.22 円	169.80 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	159.90 円	160.48 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2020年9月から2020年11月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	32,140 円/トン(10円未満四捨五入)
2020年9月から2020年11月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値CIF価格)	41,940 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 32,140 円/トン×0.9711 +41,940 円/トン×0.0460	<b>33,140 円/トン</b> (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	33,140 円 - 54,690 円 = <u>-21,500 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.075 円
2021年2月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	-21,500 円×0.075 円÷100×1.10 = <u>-17.74 円</u> (税込) (小数点第3位切り上げ)
2021年1月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	-18.32 円(税込)
(2月分)対(1月分)増減(1m <sup>3</sup> あたり)	<b>+0.58 円(税込)</b>

2021年2月分の単位料金を1m<sup>3</sup>あたり -17.74円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2021年1月分料金	2021年2月分料金	影響額
20m <sup>3</sup>	4,275円	4,287円	+12円